

## 別記様式

## 随 意 契 約 結 果 書

件 名 及 び 数 量	名護東道路 2 工区水文調査解析業務
契約担当官等の氏名 並びに所属する部局 の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官沖縄総合事務局 北部国道事務所長 高 良 保 英 (沖縄県名護市大北 4 丁目 2 8 番 3 4 号)
契 約 締 結 日	平成 1 7 年 4 月 1 日
契約の相手方の氏名 及び住所	応用地質(株)沖縄営業所 沖縄県那覇市壺川 3 丁目 2 番地 6
契 約 金 額 (消費税及び地方 消費税含む)	2 1 , 5 2 5 , 0 0 0 円
予 定 価 格 (消費税及び地方 消費税含む)	2 1 , 9 1 3 , 5 0 0 円
随意契約によることと した理由	別紙のとおり
備 考	

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。

## 随意契約理由書

1. 業 務 名 名護東道路 2 工区水文調査解析業務
2. 履 行 場 所 名護市字世富慶～数久田地内
3. 契 約 の 相 手 方 名称 応用地質(株) 沖縄営業所  
住所 沖縄県那覇市壺川 3 丁目 2 番地 6
4. 随意契約適用法令 会計法第 29 条の 3 第 4 項及び予決令第 102 条の 4 第 3 号

5. 当該業務の目的・内容及び随意契約の理由

(1) 目的・内容

本業務は、地域高規格道路「名護東道路」の 2 工区において計画している 3 号トンネル・4 号トンネルのルート周辺地域における沢水や井戸等の現況調査を行うとともに周辺地域における利水状況を把握し、今後トンネル施工を行う上で、表流水・地下水の減少等が生じた場合の影響を検討することを目的とする。

(2) 理 由

本業務の実施にあたっては、業務内容的にも「地表地質踏査及び資料収集」にあたることから、前年度「建設コンサルタント選定委員会及びプロポーザル方式に基づく建設コンサルタント等の特定手続き」に基づき審査審議した結果、「特定テーマに対する技術提案」において応用地質（株）を高く評価した為、随意契約を締結し満足いく業務成果を得ることが出来た。

本業務は、前年度行った業務の継続であり前年度業務を実施した業者と契約することにより、一環した成果と業務の効率化を図ることが出来ると判断される。また、プロポーザル方式において業務期間を複数年での設定条件としているため、今年度も随意契約を締結し満足いく業務成果を得ることが出来ると判断される。

上記理由により、本業務の実施にあたっては会計法第 29 条の 3 第 4 項及び予決令第 102 条の 4 第 3 号の規定に基づき随意契約を行い業務の円滑な遂行を図るものである。